

2023年4月12日
タムスグループ

第35回 介護福祉士国試 EPA 合格率 82.1% 全国の合格率 65.4%を超える

医療法人を母体とし、医療・介護・保育施設を運営するタムスグループ（理事長：岡本和久、事業所数 72 拠点、職員数 5,665 名）は、2012 年から外国籍の職員採用をスタートし、現在 12 カ国の国籍を持つ 258 名の外国人職員が在籍。介護福祉士資格を取得した経済連携協定（EPA）に基づく外国人介護福祉士候補者（以下、EPA 介護福祉士候補者）がユニットリーダーとしても活躍するなど、外国人職員に対してもキャリアアップのチャンスを準備しています。

母国語でない言語や馴染みのない慣習など不慣れな環境で働く外国人職員に対して、それぞれの宗教や文化を重んじサポートを行うほか、講師を招き、毎週 10 時間の日本語や介護の勉強会を施設内で行っています。さらに、介護福祉士国家試験直前には、試験対策や模試などを実施し、介護福祉士国家試験に臨んでいます。

令和 5 年 1 月 29 日（日）〈筆記試験〉・令和 5 年 3 月 5 日（日）〈実技試験〉に実施された第 35 回介護福祉士国家試験においては、EPA 介護福祉士候補者の合格率は 82.1%（28 人中 23 名が合格）となり、全国の合格率 65.4%を上回りました。今後も、締結国との連携強化を図るため、EPA 介護福祉士候補者の資格取得のための取り組みを実施してまいります。



◆タムスグループ概要

タムスグループ（tums / towakai universal medical service）は、病院、クリニック、在宅診療、高齢者施設、訪問介護、認可保育園、乳児院等の施設を有し、医療と福祉の相互連携を行うことでシームレスなサービスを提供することを目指しています。



タムスユニバーサル
サイト



外国人等インタビュー

本件に関するお問い合わせ先

タムスグループ 管理本部 総務部 広報課

電話番号：03-5664-6720

mail：koho@tums.or.jp